

職員の処遇改善の取り組みについて

社会福祉法人ひだまり会の各障害福祉サービス事業所では、職員の賃金改善を目的として福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰおよび特定処遇改善加算を取得し、下記の通り職場環境の整備に取り組んでいます。

1. 資質の向上

- 精神保健福祉士・介護福祉士等の資格取得を推奨し、勤務配慮等の支援をしています
- キャリアパス制度に基づき、公平な人事考課を行っています
- 法人内で共同の採用・人事・研修の取組を行っています

2. 労働環境・処遇の改善

- 新人福祉・介護職員の早期離職防止のため新任者研修を年間計画で実施しています
- 雇用管理改善のため管理者研修を年間計画で実施しています
- 安心して子育てができるよう育休や短時間勤務など育児休業制度等を整備しています
- 安心して家族の介護ができるよう介護休暇制度を整備しています
- 職員会議、ケースカンファレンスを定期実施し、職場内コミュニケーションの円滑化、勤務環境や支援の質の向上に取り組んでいます
- ネットワークを活用した支援記録の共有や入力業務の軽減を図っています

3. その他の取組

- 非正規職員から正規職員への転換実績があります
- 職員増員による業務負担の軽減に努めています
- 障害福祉サービス等情報公開制度を活用し、法人理念の見える化を図っています
- 有給休暇を取りやすい環境の整備に努めています